

線前海北

血祭敵輸送船二隻

南海の猛虎〇〇潜水艦

〇はともなふしたうして、敵は船
 御前船中の公望も大なる胆
 敵は近づいた
 狙ひは輸送船
 〇はともなふしたうして、敵は船
 御前船中の公望も大なる胆
 敵は近づいた
 狙ひは輸送船
 〇はともなふしたうして、敵は船
 御前船中の公望も大なる胆
 敵は近づいた
 狙ひは輸送船

海運戦争の現段階

[illegible]

命令一下で進撃

[illegible]

り、人の、が生
【昭南】
ルマお
チャン
南に歸

[illegible]

原價計算講習會

[illegible]

農家共同作業

[illegible]

電力の重點配給

北海に戦ふ船舶砲兵



醫藥品製造整備

[illegible]

損失補償制

[illegible]

綿、スフ

[illegible]

證 卷 報 國

夜間投資相談部充實強化
午後五時より十時まで親指談に願います
開帳により難通じおよび次第強上を致します
秋田證券
宗城府中区明治町二丁目二番地
電話代表本司05五五番

鼻耳鼻喉科医院
院長 医学博士 吳川然幸

京域府鍾路區西大門町一丁目二九番地

林疾にコノア

林疾にコノア

謝出火御見舞

朝弊社並萊町京城工場火災の際には消
班の皆様方早速御馳付被下御盡力に預
良は日々拜趨御禮可申上の處混雜中御尊
私上御禮申上候

昭和十八年八月十二日

野田醬油

防隊、警察官、警防團、愛
り此段厚く御禮申上候
も伺ひ洩も難計不取敢以

原料香水
大リ子ナル




壁筒井藤安

銳口生齒

力大

安藤井簡堂
藥品部



口中殺菌

口熱口臭

身心の疲勞

身心の爽快

食慾不振

胃腸消化不良

模型航空

模型航空用圖解解
 第四回台本國航空會社大
 會に於ける
 日口と時力の力——編輯部
 プレペラと動力——水野秀
 著（註一明）

喉痛、神経痛等……の痛み、はれ、熱に

◇月法が簡便
 ◇用給が安い
 ◇保存に便利
 ◇倒閉が度い

〆 NO.1001-1005

艾司比 鎮痛 消炎 解熱

社魯名魯木大 町治鍛田縣京東

京坂日報

英巡洋艦損傷
リスノ子、日艦に衝突
リスノ子、日艦に衝突
リスノ子、日艦に衝突

金属の回収強力化

回收令施行規則愈々公布さる

朝鮮は九月一日實施

【東京二十一日電】金属回収令の施行規則が、陸軍省、海軍省、文部省、逓信省、農林省、商工省、厚生省、内務省、各官廳より、陸軍省に提出され、陸軍省は、これに基づき、金属回収令の施行規則を制定し、朝鮮に於ては、九月一日より施行する。...

敵艦船に命中弾

シ島で激烈な防衛戦

【東京二十一日電】シ島で敵艦船に命中弾が命中し、激烈な防衛戦が展開されている。...

潜水艦戦に悲鳴

英に再度の人工危機

【ロンドン二十一日電】潜水艦戦に悲鳴が上がり、英に再度の人工危機が訪れている。...

米軍の死傷数

敵の上陸企圖を挫く

【ワシントン二十一日電】米軍の死傷数が発表され、敵の上陸企圖を挫くことに成功した。...

ソ聯抱込みに躍起

足並揃はぬ米英會談

【モスクワ二十一日電】ソ聯は米英の抱込みに躍起し、足並揃はぬ米英會談を批判している。...

敵米の北方圏基地

第二の真珠湾タツチハーバー

【東京二十一日電】敵米の北方圏基地、第二の真珠湾タツチハーバーが、北千島に建設されている。...

直ちに撃退

北千島に米機飛来す

【東京二十一日電】北千島に米機が飛来し、直ちに撃退された。...

三増産運動を督勵

各局長が陣頭指揮

【東京二十一日電】三増産運動を督勵し、各局長が陣頭指揮を執っている。...

隣組の懇談會

日滿華連立運動會出席の

【東京二十一日電】隣組の懇談會が開催され、日滿華連立運動會出席の。...

米、陸海空軍

不統一を暴露

【ワシントン二十一日電】米、陸海空軍の不統一が暴露されている。...

ソ聯艦船五十四隻撃沈

獨、羅海空軍開戦以來の戦果

【モスクワ二十一日電】ソ聯艦船五十四隻が撃沈され、獨、羅海空軍開戦以來の戦果である。...

米力の増強と勢力の刷新
増強と勢力の刷新
増強と勢力の刷新

産婦人科 胎児病
胎児病
胎児病

毛髪薬
毛髪薬
毛髪薬

胃腸病
胃腸病
胃腸病

痔疾
痔疾
痔疾

この二つの

今こそ
一、第
認明
ます。
海で
鴻大
心の大
はねは
既に
こ、物と
了へ
整へ

の代

一、重 五分 十郎 かくて 配給 に知り への計

傷頭を往く車馬の一群は

年國
る猛
時、
を迎
遇へ
般か
海上
理論
指導
陽灼
かして
中に

本
官廳が率先して天月昭密率を引
上げることを決定したがこれによれ

して、
照、
密、
満、
セ、
セ、
ト、
如、

本人なりくの持得をもつて同等屈
することなく済む、祖國の勝利と
敵地に抑留されたる同胞に

「おれを押しやしないか」ときこる敵のさけ声。いまは、

今回の鎮成を今後の捐料方針と
實際の上に生かす、全鮮の海洋
の発展に多岐にわたる事業を
なすに云々

後清
 少年期
 血み
 留し
 川氏
 川利
 人患
 五日後
 員諸
 につ
 であ
 てす
 優な
 上確
 ある
 生か

に秘
劑金
木か
もと

[illegible]

彼の愛は
日常、妻
夜々、秋の戀は通祭として
な眠は霞を揺り、秋の戀の煙や

小龍

るを調査を行ひ
優秀なる青年を

チリ
クリエー
ニュービー
軍大
陸軍
ローメー

のこゝに馬を
の花散る合
松李結

ちりく筆
はすん
てい

山のみ
くらき
押して
離退
また時
の合

追ひをこね高歩み
平 期 播本 五

[illegible]

ほとんどの買物したか
はく日本現に續き軍

て、さういふこと
をひつぱりて、
まづおまへに
お話を聞かせた
人々を前にして
なごやかな白き
せしむるの満
ちることであ
ることをあら
わすれた。又



すこと。ひつは、
て、
。まの。
人。
な白。
せし。
の。
こと。
であ。
る。
消え。
ら又。
かし。
消え。
は終。
ある。
な』
は、
萬の。
沐浴。
取り。
司を。
た。

つけ下さい。わたくしが
、諸事へする』

死闘に熱
肉を
戦の
十